



建設コンサルタンツ協会九州支部の女性技術者委員会

## 建コン協 管理職能力強化へ前進 女性技術者委で交流

（笠瀬明日香委員長）は25日、福岡市内で第7回女性技術者交流会を開いた（写真）。「S TEP UP! 女性リーダーとなるために」をテーマに、管理職に必要なスキルや課題解決の手法を学んだほか、管理職の魅力、課題などについて意見を交わした。

冒頭、笠瀬委員長は「管理職に対する興味はあるものの、管理職になることへの不安などがあると思う。交流会を通じてその払拭（ふつしょく）につながればと思っている」と呼び掛けた。

2部構成となり、第一部ではオンライン・ホールディングスの森川春菜代表が「課題発見力とダイバーシティメント、あなたがリーダーとなって輝く働き方」をテーマに基調講演。森川氏は、「マネジメント、あなたがリーダーになると、体力が少なく、男性と同じ業務量をこなす自信がない」といった管理職になることを不安視する意見が挙がった。

「技術力・経験値」「感情マネジメント」の4項目を挙げ、能力を強化するための取り組みを項目ごとに紹介した。第2部のワールドカフェで

は、理想のリーダー像について「育成が上手」「問題解決能力に優れている」とした一方、現状の課題として「フレイジングマネージャーが多く、残業も多い」「身の回りに女性のロールモデルがない」「体力が少なく、男性と同じ業務量をこなす自信がない」といった管理職になることを不安視する意見が挙がった。

課題の一部に対しても「労働環境が改善できれば自分たちがなりたいリーダーに近づける」「完璧な人はいない。いいところ取りを目指すべき」とする意見があった。